



**参加無料
要申込!**
以下の QR コードから

人質司法サバイバー国会

袴田事件「後」司法はどう変わるべきか？

2024年10月に袴田巖さんの再審無罪判決が確定しました。

袴田事件は、現在の司法に対し、①長すぎた再審手続の不備、②えん罪者に対する死刑判決、そして、③虚偽の自白の強制などの問題を提起しています。袴田さんが起訴され有罪とされた主たる原因のひとつが、過酷すぎる身体拘束と取調べという「人質司法」により、未決段階で捜査機関に対し、虚偽の自白を強制されたことでした。人質司法という人権問題は今も続いています。そして、虚偽の自白ゆえのえん罪も続いています。そこで、「人質司法サバイバー」たちが永田町・国会に集まり、この60年間の被害の実態を語り、検証し、人質司法を解消するための法律と制度の改正を求めて、その声を国会議員に伝えます。また、このような日本の司法が、海外あるいはビジネスの観点からどう見えるのかについても取り上げます。

日時

2025/3/4 火 12:00-13:30

登壇者 (予定)

場所

参議院議員会館 (予定)

- 国会議員の皆様
- 袴田ひで子さん
- 袴田事件弁護団
- 江口大和さん (「黙秘権」を問う国賠訴訟)
- 大川原正明さん (大川原化工機事件)
- 島田順司さん (大川原化工機事件)
- 角川歴彦さん (角川人質司法違憲訴訟)
- 村木厚子さん (法制審議会 新時代の刑事司法制度特別部会委員)
- 山岸忍さん (プレサンス元社長冤罪事件)
- 村山浩昭さん (元裁判官・弁護士)
- 小坂井久さん (日本弁護士連合会取調べ可視化本部本部長代行)
- イエスパー・コールさん (エコノミスト)

プログラム

基調スピーチ 袴田事件弁護団 ほか
国会議員、当事者・支援者からのスピーチ

お申込みは
こちらの
QRコードから



<https://x.gd/1HKfY>

↑QRコードが読み取れない場合は、
こちらのURLよりお申し込みください!

ほか

共催 **ひとつとじゃないよ! 人質司法プロジェクト** by ヒューマン・ライツ・ウォッチ×イノセンス・プロジェクト・ジャパン
袴田事件弁護団

ひとつとじゃないよ 人質司法

**ひとつと
じゃないよ!
人質司法**